

会 議 結 果 報 告 書

会 議 名 称		政策会議
日	時	令和7年10月6日(月) 午後1時30分～午後3時22分
場	所	本庁舎3階3A会議室
出席者	出 席	市長、石原副市長、高橋副市長、教育長、政策部長、総務部長、都市部長
	事務局	総合政策課長、課長代理(政策調整担当)、担当、秘書課長

議題：令和8年度（2026年度）予算の編成について	
担当部課等	財政課
説 明 者	政策部長、財政課長、課長代理（財政担当）
提 案 理 由	付議事案書「目的・必要性」のとおり
決定等を要する事項	付議事案書「決定等を要する事項」のとおり
会 議 経 過 (説明・意見等)	<p>【説明】 資料に基づいて説明。</p> <p>【質疑及び意見等】 問. 行革の効果額の見込みはどうか。 答. 現時点での一般会計における計画期間5年間の効果額は、全体で32億5千万円の見込みとなっている。</p>
会 議 結 果	原案了承

議題：秦野市個人番号の利用事務を定める条例の一部を改正することについて	
担当部課等	デジタル推進課
説 明 者	政策部長、デジタル推進課長、課長代理（デジタル推進担当）
提 案 理 由	付議事案書「目的・必要性」のとおり
決定等を要する事項	付議事案書「決定等を要する事項」のとおり
会 議 経 過 (説明・意見等)	<p>【説明】 資料に基づいて説明。</p> <p>【質疑及び意見等】 問. 住登外者は何人いるか。 答. システム上では、14万人となっている。本市の土地を所有しているが住んでいない方、前住所のまま住民票を移していない大学生などが対象になる。 意見. 内訳は把握しておくこと。</p>

会 議 結 果	原案了承
---------	------

議題：介護支援専門員（ケアマネジャー）を対象とした研修に対する受講費用の一部を補助することについて

担当部課等	高齢介護課
説明者	福祉部長、高齢介護課長、課長代理（高齢者福祉担当）
提案理由	付議事案書「目的・必要性」のとおり
決定等を要する事項	付議事案書「決定等を要する事項」のとおり
会 議 経 過 (説明・意見等)	<p>【説明】 資料に基づいて説明。</p> <p>【質疑及び意見等】 問. 本市の介護人材の現状はどうか。 答. ケアマネジャーについては、人数的には余裕がある状況だが、業界全体を見ると高齢化が進んでおり、若い受験者も減っている状況である。</p> <p>問. 本市の介護人材は、現状では充足していると言ってよいか。 答. そのとおりである。</p> <p>問. 県の介護人材の需要と供給の推計では、人材が不足していると記載があるが、どうか。 答. 人数は足りているが、ケアマネジャーの平均年齢は高くなっている。また、1人当たり44件持てることになっているが、現状では30件程度で手一杯であると聞いている。求人を出しても、人が集まりづらく、楽観視はできない状況である。</p> <p>問. 実態として、人材が不足しているかどうかははっきりわからないがどうか。 答. 3か年の計画において、今年が2年目であるが、計画通り給付はできている。人材という面では、ケアマネジャーによりサービスにつないでもらっている。自治体の中には、ヘルパー事業所が無い自治体があるが、サービスが停滞しているということはない。</p> <p>意見. 秦野市の人材の不足数について、県の推計も踏まえ、説明できるようにすること。</p>
会 議 結 果	原案了承

議題：商店街販売促進補助金に係るOMOTANコイン活用支援制度の拡充について

担当部課等	産業振興課
説明者	環境産業部長、電子地域通貨担当課長
提案理由	付議事案書「目的・必要性」のとおり

決定等を要する事項	付議事案書「決定等を要する事項」のとおり
<p>会 議 経 過 (説明・意見等)</p>	<p>【説明】 資料に基づいて説明。</p> <p>【質疑及び意見等】</p> <p>問. 登録店舗が少ない地域など、地域性の違いはあるか。</p> <p>答. 駅周辺の商店街で比較すると、鶴巻地区が1番低い登録数となっており、東海大学前駅周辺が5割の登録、本町地区は、駅前商店会で7割の登録、西地区は、渋沢駅の南北で登録が多い状況となっている。</p> <p>加盟店舗が少ない地域は、ユーザー登録数も少ない傾向があることがわかっているため、まずは、加盟店舗を増やすことを最優先に考えている。現状、登録が少ない鶴巻地区でも、周遊スタンプラリーの実施や、事務局が現場を周り、地道に加盟店舗を増やすために動いている。</p> <p>問. 駅前広場の面積や店舗の集積具合による違いはあるか。</p> <p>答. その点も影響があると考えている。商店街が販売促進イベントを実施する際には、OMOTANコイン加盟店を条件にするなど、新規拡充に力をいれている。</p> <p>問. QRコード決済を導入することについて、店舗側にデメリットはあるのか。</p> <p>答. 自社でQRコード決済を持っている場合は、競合してしまうことや、誤決済の可能性などがある。</p> <p>問. 業種別に集計しているか。</p> <p>答. 現在集計中である。「食べる」など、カテゴリー別には集計を始めている。</p> <p>意見. 業種で横串を刺していくこと。また、全庁的に周知し、普段使いを増やし、日々の決済が増えるよう取り組むこと。</p> <p>問. 事業継続の判断は、決済額か。</p> <p>答. 地域通貨事業は、生活を支えるインフラ整備になるので、歳入を増やすことは難しい現状がある。市の負担として、最大3,100万円程度はかかるとお示ししてきた中で、その効果を単に決済額ではなく、総合的に判断する必要がある。例えば、デジタルスタンプラリーは、通常の事業者に依頼すると20万円程度の運営費がかかるが、OMOTANコインを活用することにより、5万円の実施できている。商業者としても、差額の15万円程度の負担が軽減されており、そういった効果を積み上げていく。</p> <p>問. OMOTANコインは、支払い時に金額入力が必要で、時間がかかる。ペイペイのように、画面を読み込むだけで決済できるようにならないか。</p>

	<p>答. 技術的には可能だが、店側が機材を用意する必要があるなど、ハードルがある。</p> <p>問. 他自治体で、成功している取組で参考となるものはないか。</p> <p>答. 成功している市町村との違いは、地元愛をいかに醸成できているかだと感じており、現在、本市が商店街と共に動いているのは間違いではないと考えている。また、市内の高校の文化祭で活用してもらうなど、若年層も狙っていきたい。</p> <p>意見. 決済額や、アクティブユーザーを増やす手段で、予算を使って事業化できることがあれば、企画立案してもらいたい。</p> <p>問. 小学生を対象とした金融教育において、QRコード決済にも触れている中で、中学生にどのように落とし込んでいくかを考えている。例えば、地域振興券などをポイントで渡すような事例があれば教えてほしい。</p> <p>答. 他市の小・中学校単位での取組は把握していないが、事例があれば報告する。</p>
会 議 結 果	原案了承

議題：多世代交流施設整備基本構想（案）の策定及びはだのこども館の機能移転について

担当部課等	秦野駅北口にぎわい創造担当、こども育成課
説 明 者	環境産業部長、秦野駅北口にぎわい創造担当課長、課長代理（秦野駅北口にぎわい創造担当）、こども健康部長、こども育成課長
提 案 理 由	付議事案書「目的・必要性」のとおり
決定等を要する事項	付議事案書「決定等を要する事項」のとおり
会 議 経 過 (説明・意見等)	<p>【説明】</p> <p>資料に基づいて説明。</p> <p>【質疑及び意見等】</p> <p>問. こども館の既存事業で、事業を廃止せざるを得ないものはないか。</p> <p>答. 多世代交流施設の中で部屋を確保できれば、継続できると考えている。基本的には、こども館の機能は、多世代交流施設に移転する。</p> <p>問. 商業の補助金で、土地を高度利用しなくてはならない中で、単独建物のスキームを選んだ場合、支障はないのか。</p> <p>答. 条件を満たすように定義する予定であり、建物の場合でも、3階建てで、都市計画の容積率の5分の3以上としているので、整合をとるようにしたい。</p> <p>意見. 用地交渉については難しい部分があると思うので、建設部等にも相談しながら進めること。</p>

	<p>問. 事業スキームは、単独建物となるか。</p> <p>答. その可能性が高い。</p> <p>問. 民間の共同住宅用途としての需要はあるのか。</p> <p>答. 建設コストの上昇や複合建物とすることによる平面計画上の制約が生じるため、本事業での実施は難しいと考えている。</p> <p>問. 他市で、学校の上に住宅をのせているケースもあるが、規模感が違うということか。</p> <p>答. 規模や立地、時期など様々な要因による。また、将来建て替えの際、管理組合が積立金不足となった場合は、行政が費用を負担する可能性があるほか、合意形成の面で、リスクがあると考えている。</p>
会 議 結 果	原案了承

議題：4 駅周辺のにぎわいづくりに係る補助制度の創設について

担当部課等	秦野駅北口にぎわい創造担当、産業振興課
説 明 者	環境産業部長、秦野駅北口にぎわい創造担当課長、課長代理（秦野駅北口にぎわい創造担当）、産業振興課長、電子地域通貨担当課長
提 案 理 由	付議事案書「目的・必要性」のとおり
決定等を要する事項	付議事案書「決定等を要する事項」のとおり
会 議 経 過 (説明・意見等)	<p>【説明】</p> <p>資料に基づいて説明。</p> <p>【質疑及び意見等】</p> <p>問. エリアはどのように整理したのか。</p> <p>答. 基本的には、4 駅周辺の商業地、商店街エリアで絞りたいが、事業の実施手法によって違いがあるため、駅周辺で整理している。</p> <p>意見. 基本は、エリアを限定した上で、要件を整理すること。</p> <p>問. 予算の想定はどうか。</p> <p>答. 今年度は、各駅で概ね 100 万円ずつの予算となっているため、来年度以降も同等と考えている。</p> <p>問. 将来的に自走できるかどうか、どのように定義するのか。</p> <p>答. この補助は、事業の開始を後押しするための支援であるため、事業継続性が見込まれる事業に対し、補助していく。</p> <p>問. 事業計画の提出を求め、事業継続の見通しを確認するのか。</p> <p>答. 事業計画を提出してもらい、補助の成果が見えるようにする。</p>
会 議 結 果	原案了承